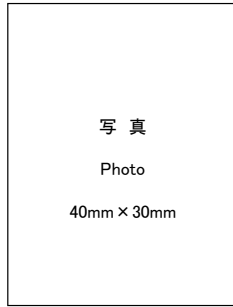


在留資格認定証明書交付申請書
APPLICATION FOR CERTIFICATE OF ELIGIBILITY

法務大臣殿
To the Minister of Justice

出入国管理及び難民認定法第7条の2の規定に基づき、本申請に添付する写真及びこの申請書に記載の条件に適合している旨の証明書の交付を申請する。
Pursuant to the provisions of Article 7-2 of the Immigration Control and Naturalization Act, the certificate showing eligibility for the conditions provided for in 7-

3 旅券(未取得の場合は公的資料)に記載されているローマ字氏名を記載してください。
なお、旅券を取得しておらず、かつ、公的資料に漢字氏名のみが記載されている場合は、漢字氏名を記載してください。



1 国籍・地域: 米国
2 生年月日: 1990年1月1日
3 氏名: NYUKAN JAMES
4 性別: 男 (Male)
5 出生地: 米国〇〇州
6 配偶者の有無: 有 (Married)
7 職業: 研究者
8 本国における居住地: 米国〇〇州
9 日本における連絡先: 〇〇県〇〇市〇〇町1-2-3 〇〇アパート101号室
10 旅券 (1) 番号: ABO〇〇〇〇〇〇 (2) 有効期限: 20xx年xx月xx日
11 入国目的: J「文化活動」
12 入国予定年月日: 20xx年xx月xx日
13 上陸予定港: 成田空港
14 滞在予定期間: 1年
15 同伴者の有無: 有 (Yes)
16 査証申請予定地: ワシントンDC
17 過去の出入国歴: 有 (Yes)
18 過去の在留資格認定証明書交付申請歴: 有 (Yes)
19 犯罪を理由とする処分を受けたこと: 有 (Yes)
20 退去強制又は出国命令による出国の有無: 有 (Yes)

続柄 Relationship	氏名 Name	生年月日 Date of birth	国籍・地域 Nationality/Region	同居予定の有無 Intended to reside with applicant or not	勤務先名称・通学先名称 Place of employment/school	在留カード番号 特別永住者証明書番号 Residence card number Special Permanent Resident Certificate number
兄	NYUKAN DANIEL	19xx/xx/xx	米国	有 (Yes)	株式会社△△	ABO〇〇〇〇〇〇〇CD
				有/無 Yes/No		
				有/無 Yes/No		
				有/無 Yes/No		

※ 3)について、有効な旅券を所持する場合は、旅券の身分事項ページのとおりに記載してください。
Regarding item 3, if you possess your valid passport, please fill in your name as shown in the passport.
21については、記載欄が不足する場合は別紙に記載して添付すること。なお、「研修」、「技能実習」に係る申請の場合は、「在日親族」のみ記載してください。
Regarding item 21, if there is not enough space in the given columns to write in all of your family in Japan, fill in and attach a separate sheet.
In addition, take note that you are only required to fill in your family members in Japan for applications pertaining to "Trainee" or "Technical Intern Training".

(注) 裏面参照の上、申請に必要な書類を作成して下さい。
Note: Please fill in forms required for application. (See notes on reverse side.)
(注) 申請書に事実と異なる記載をしたことが判明した場合には、不利益な扱いを受けることがあります。
Note: In case of to be found that you have misrepresented the facts in an application, you will be unfavorably treated in the process.

申請人等作成用 3 J (「芸術」・「文化活動」)

For applicant, part 3 J ("Artist" / "Cultural Activities")

26 実際に申請を行う申請人本人、法定代理人(親権者、未成年後見人若しくは成年後見人)又は所属機関の職員等について記載してください。

26 申請人, 法定代理人, 法第7条の2第2項に規定する代理人

Applicant, legal representative or the authorized representative, prescribed in Paragraph 2 of Article 7

(1)氏名

Name

入管 花子

(2)本人との関係

Relationship with the applicant

〇〇大学職員

(3)住所

Address

〇〇県〇〇市〇〇町1-1-1

電話番号

Telephone No.

×××-〇〇〇〇-△△△△

携帯電話番号

Cellular Phone No.

△△△-□□□□-〇〇〇〇

以上の記載内容は事実と相違ありません。
申請人(代理人)の署名/申請書作成年月日

申請取次者による申請の場合に記載してください。

入管 花子

20××

年

Year

××

月

Month

××

日

Day

注意 申請書作成後申請までに記載内容に変更が生じた場合、申請人(代理人)が変更箇所を訂正し、署名すること。
申請書作成年月日は申請人(代理人)が自署すること。

Attention In cases where descriptions have changed after filling in this application form up until submission of this application, the applicant (representative) must correct the part concerned and sign their name.

The date of preparation of the application form is the date of preparation of the application form.

項番26に記載された方が署名(手書き)してください。

※ 取次者 Agent or other authorized person

(1)氏名

Name

(2)住所

Address

(3)所属機関等

Organization to which the agent belongs

電話番号

Telephone No.

1 契約又は招へいする外国人の氏名 NYUKAN JAMES

2 契約の形態 Form of contract 雇用 Delegation 請負 Contract agreement その他(派遣) Others

3 所属機関等契約先 The contracting organization such as the organization of affiliation

※名称、支店・事業所・研究室名、雇用保険適用事業所番号及び(3)については、主に勤務又は活動させる場所について記載すること。

For name, name of branch, office or research room, employment insurance application office number and sub-items (3), fill in the information of principal place of employment/activity where foreign national is to work.

(1)名称 法人番号(13桁) Corporation no. (combination of 13 numbers and letters)

支店・事業所・研究室名 雇用保険適用事業所番号(11桁) ※非該当事業所は記入省略

指導教員氏名(収入を伴わない学術上の活動を行うために「文化活動」での入国を希望する場合に記入)

Name of professor (Fill in the following if the applicant wishes to enter Japan to engage in academic activities that provide no income under the status of residence of "Cultural Activities")

(2)業種 Business type 主たる業種を別紙「業種一覧」から選択して番号を記入(1つのみ)

他に業種があれば、別紙「業種一覧」から選択して番号を記入(複数選択可)

(3)所在地 Address 〇〇県〇〇市〇〇町1-1-1

電話番号 Telephone No. ×××-〇〇〇〇-△△△△

4 職種(「芸術」での入国を希望する場合に記入) (注意) 別紙「職種一覧」の76~78から選択してください。

他に職種があれば別紙「職種一覧」から選択して番号を記入(複数選択可)

5 活動内容詳細 Details of activities (例)〇〇に関する調査活動

6 就労又は活動予定期間 Period of work or activity 7 地位 Position なし

8 報酬の有無及び月額報酬(税引き前の支払額) Monthly salary (amount of payment before taxes)

(9)は申請人が専門家の指導を受けて我が国特有の文化又は技芸を修得するために「文化活動」での入国を希望する場合に記入)

9 指導する専門家 Expert (1)専門家の氏名 (2)電話番号

Table with columns for Start/Finish (Year/Month) and Employment history.

以上の記載内容は事実と相違ありません。 I hereby declare that the statement given above is true and correct.

所属機関等契約先の名称、代表者氏名の記名/申請書作成年月日

〇〇大学 入管 次郎 20×× 年 ×× 月 ×× 日

注意 Attention 申請書作成後申請までに記載内容に変更がある場合は、所属機関名及び代表者の氏名を記名してください。